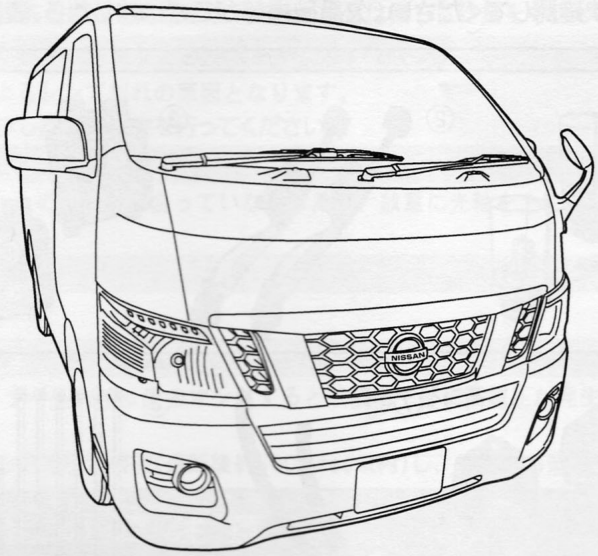
日産　NV350キャラバン専用
ＨＩＤ キット　取付(取扱)説明書

H25/4

品　　名　ＨＩＤシステム

型　　式　VR2E26

年　　式　H24/6～



この取付(取扱)説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

この度は、当社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
常に最良の状態でご使用頂くためにこの取付(取扱)説明書をよくお読み頂き内容をご理解された上で正しくご使用ください。
なお、取付(取扱)説明書はご使用頂く間は、必ずお手元においてご活用ください。

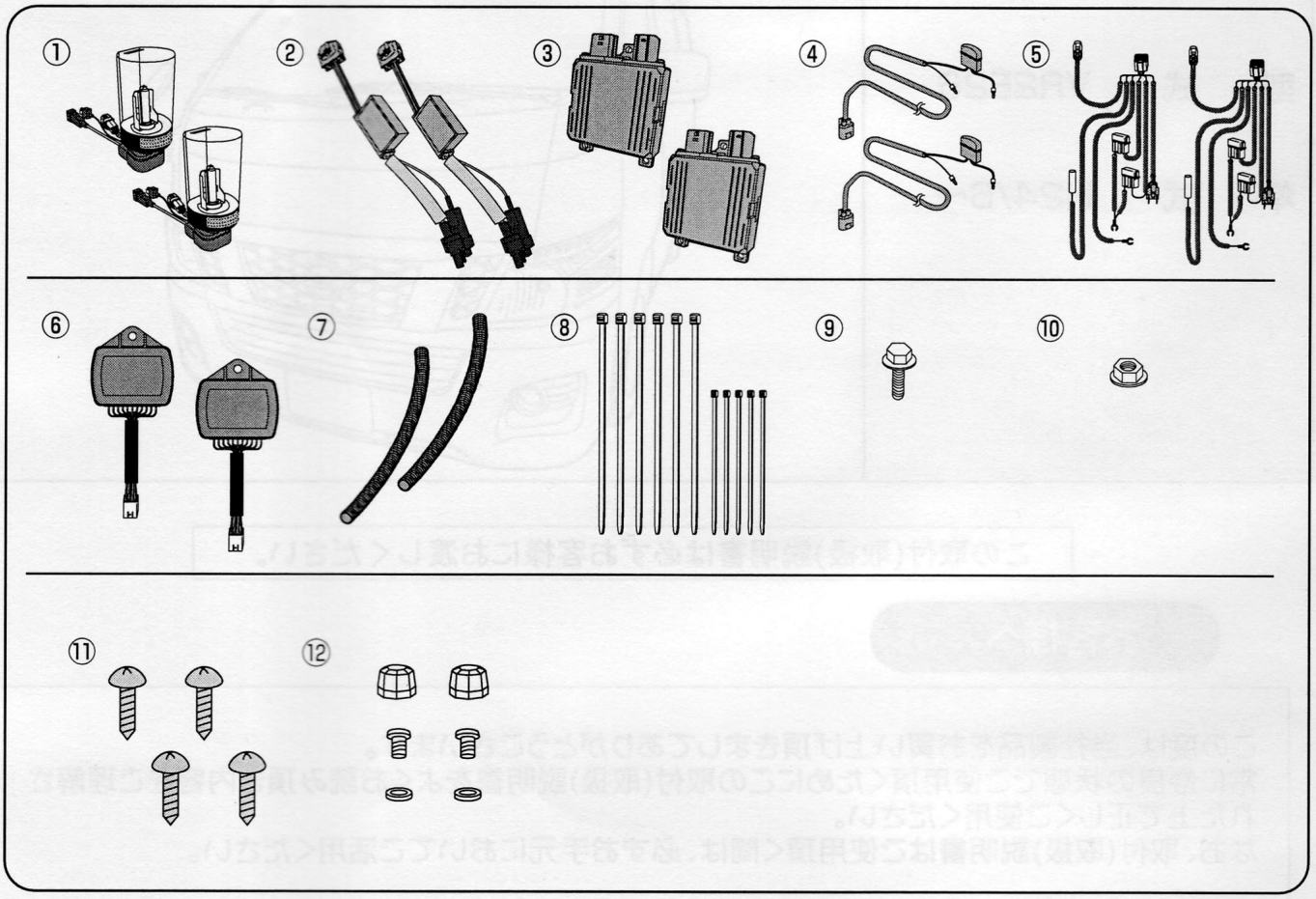
■ご注意とお願い

・この取付(取扱)説明書に示されている ⚠ 注意マークは、取付･取扱いに関する安全上の注意事項ですので必ず厳守してください。
・この商品を改造しての取付は、絶対に行わないでください。
・この取付(取扱)説明書に記載されていない取付、及び使用方法は絶対に行わないでください。
・取付不備をできるだけ避けるためにも取付は、必ず整備工場や自動車電装品取扱いの専門店にてお願い致します。
・この製品の取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら商品購入先の販売店にお問い合わせ頂き、ご理解された上でお取扱いください。
・記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますので、予めご了承ください。
・本製品は、通常のＨＩＤシステムより明るさが増加するため、光軸が合っていなかったり、故意に光軸を上に向けたりすると事故を誘発する恐れがあります。
・ヘッドライトは純正バルブでの使用を前提に設計されており、純正の光量より明るくするＨＩＤバルブを装着すると灯具や灯具状態、使用製品によっては純正バルブ使用時では出なかった光(グレア光)が出る事もございます。
・本製品は、明るさの性能を向上させる製品ですので、明るさや配光色が変わる場合があります。
・本製品は、明るさの性能を向上する製品ですので灯具内のレンズ及びリフレクターが曇ったような状態になる場合があります。予めご了承ください。

構成部品

⚠注意

取付作業を始める前に、下記の構成部品表の部品が全部揃っているか、また汚れ、キズ、損傷がないか必ず確認してください。欠品破損等がございましたら、表記お問い合わせ先までご連絡ください。



NO	品　名	個数	NO	品　名	個数
①	HIDバルブ	2	⑧	タイラップ(大:6本/小5本)	11
②	イグナイタ	2	⑨	フランジボルト(M6×15)	1
③	インバータ	2	⑩	フランジナット(M6)	1
④	電源ハーネス	2	⑪	タッピングビス(M5×15)	4
⑤	コントロールハーネス(ロング・ショート)	各1	⑫	フード(ネジ・ワッシャー)	各2
⑥	コントロールユニット	2			
⑦	コルゲートチューブ	2			

⚠ 安全上のご注意　※ご使用になる前に必ずお読みください。

1 *このＨＩＤシステムは高電圧(約2万ボルト)を発生しますので取扱い(取付)には充分ご注意ください。*

取付作業を行う前に、商品(インバータ・イグナイタ・ＨＩＤバルブ)の状態を点検してください。
※商品(インバータ・イグナイタ・ＨＩＤバルブ)に損傷がある場合や商品を落下させた場合は直ちに作業を中止してください。

2 *ヘッドライト点灯中や消灯直後は、手や肌などで触れたり、洗車など直接水をかけないでください。*

レンズやランプボディーが熱いのでヤケドや温度差によるレンズ割れの原因となります。
※洗車やヘッドライト付近に触れる場合は、充分に冷却した後、作業を行ってください。

3 *ヘッドライトの光軸が適正位置であるかを必ずご確認ください。*

このシステムは 純正のＨ Ｉ Ｄバルブ より明るさが増すため、光軸が合っていなかったり、故意に光軸を上に向けたりすると事故を誘発する恐れがあります。

4 *目が痛くなったり、視力障害の原因となります。*

点灯中の光を間近で見つめないでください。

5 *感電の恐れがありますので、バルブを接続しない状態で電源を入れないでください。*

ＨＩＤバルブをイグナイタへ接続しない状態で、ヘッドライトスイッチをオンにすると接続端子部に高電圧が発生し、感電する恐れがあります。
また、この状態でヘッドライトスイッチをオフにしても高電圧が残留(遮断後約300msec以内)し、感電する恐れがあります。

使用上のご注意

1 *停車中（信号待ちなど）の点灯/消灯は頻繁に行わないでください。*

点灯／消灯をくり返すことによりバルブ内部の電極が磨耗し短寿命や不点灯など、システムがトラブルを起す原因となります。
注）ヘッドライトスイッチの点灯／消灯を短い間隔でくり返すと点灯しなくなる場合があります。
これは、バラストの安全装置が作動して起こるもので故障ではありません。
この症状がでた場合、数秒間隔を置いてから再点灯を行ってください。

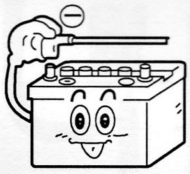
2 *下記症状は使用環境や状況によって発生するもので製品不良によるものではありません。*

この症状はバラストの昇圧差やバラストの個体差による症状でクレームの対象外となりますので、ご理解の上ご使用ください。
1）点灯直後や再点灯時に約10～20秒間、赤味を帯びた色や青白い色など、通常の点灯色にならないことがあります。
2）左右のヘッドライトが同時に点灯しないことがあります。
3）点灯時左右の照射色が異なる場合がありますが、これは商品の個体差によるものでクレームの対象外となりますので、ご理解の上ご使用ください。

3 *改造、分解等は絶対に行わないでください。*

この商品は、精密な電子回路の集合体です。システムが作動中高電圧が発生しますので、インバータ・イグナイタ・ＨＩＤバルブ等は絶対に改造・分解は行わないでください。　また、改造・分解・不当な修理に起因して生じた故障および損傷に於いては、製品保証の対象外となりますのでご了承ください。

●必ず、バッテリーのマイナスケーブルを外す。
※ラジオのプリセットチューニングなど電装品のメモリーを控えておく。《車種によりバッテリーケーブルを取外すと車両側の制御機能が誤作動する場合があります。詳しくは車両の取扱マニュアルをご参照ください。》

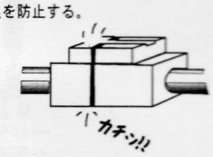


●ランプ、ホーン、ワイパー、オーディオなどの車両電装品が正常に作動するか確認する。
※取付後の修復チェックを確実に行う。

●ボルト、ナット、の締め付けには、寸法の合った工具を利用して確実に行う。
※締め付けトルクの指示がある部位は規定トルクで締め付ける。

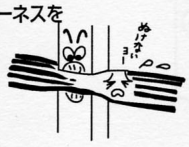
●車両のコネクターを外す際はリード線を引っ張らず、コネクター本体を持ってロックを外すこと。
※ハーネス断線を防止する。

●コネクターやターミナル端子は、確実に接続の事。
※接続不良を防止する。

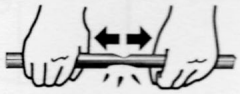


●ハーネス（配線）配索の際は車両のワイヤリングハーネスに沿ってまとめたり、クランプを使用して固定しぶらぶらさせない。
※バラスト、バルブ間の白線黒線は絶対に結束しないでください。

●部品の取付や、外したフィニッシャー類を取付る際は、裏側のハーネスをひっかけたりかみ込んだりしないこと。
※ハーネス断線を防止する。



●車両のワイヤーリングハーネスを強く引っ張らないこと。
※コネクター外れや断線を防ぐ。



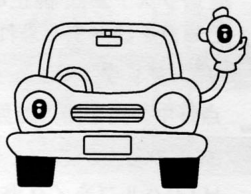
●ハーネス配索後、修復前に取り付けた部品の作動チェックを行うこと。
※誤配線の防止。

取付上のご注意

◇注意事項◇
装着作業を行う際は以下の項目を必ずお守りください。
※以下の項目をお守りいただけずに発生したトラブルに関してはクレームとしてはお受けできませんので予めご了承ください。

◎取付作業開始前に作動確認を行ってください。バルブパッケージを未開封状態でインバータ・イグナイタを接続し点灯確認を行ってください。
※バルブパッケージ開封後はクレームとしてはお受け出来ません。（但し、製品上のトラブルは除く）
※点灯テストは、別紙点検要領をご参照ください。

◎車両のヘッドライトヒューズ容量を確認してください。
※システム起動時に電気容量が必要となりますので、車両のヘッドライトヒューズが15A 以下の場合は 15Aヒューズ（ 最大 20A ）と交換を行ってください。



◎イグナイタ・インバータの取扱いは慎重に行ってください。
※精密な電子回路の集合体です。落としたり、配線を引っ張ったりしないでください。システムが作動していると高電圧が発生しておりますので装着・点検作業を行う際は必ずバッテリー端子を取外した状態で行ってください。また、イグナイタ・インバータは水のかかりにくいエンジンルーム内へ確実に固定してください。

ＨＩＤバルブ点灯テスト要領

※開封前に必ず実施してください。

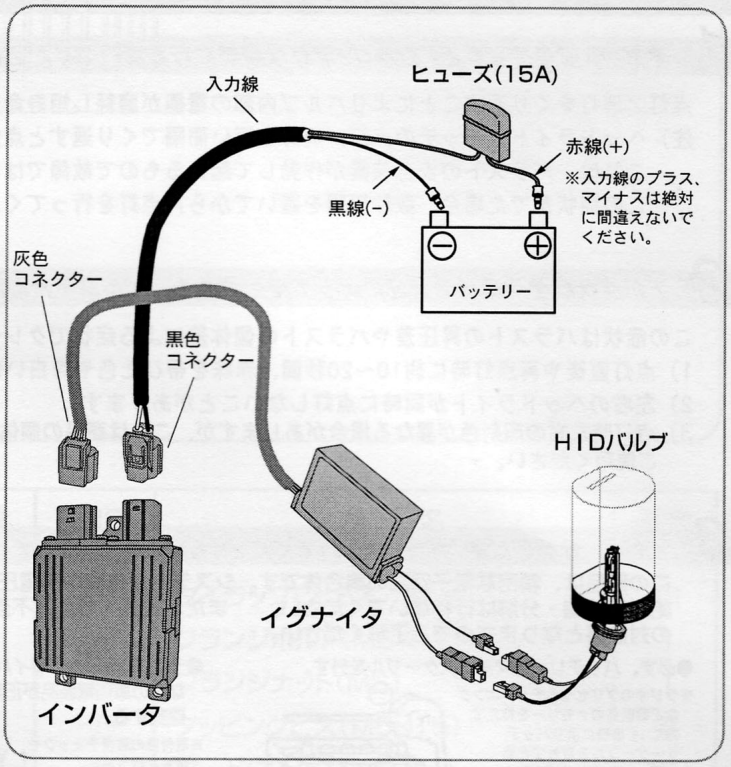
このシステムは出荷前に振動／点灯試験を行っておりますが、装着作業を行う前に必ず説明書の配線図を参照の上、点灯テストを行った後バルブを開封し作業を行ってください。

《点灯テスト手順》

①バラスト接続図に従ってＨＩＤバルブを開封前にバルブハーネスとのイグナイタやインバータの配線をそれぞれ接続し、入力ハーネスの黒線をマイナス側のバッテリー端子に仮付けしてください。
②接続終了後、入力ハーネスの赤線をバッテリーのプラス側に接続してください。
③ＨＩＤバルブが点灯します。
④点灯が確認できればテストは終了となります。

《ご注意》

◎電源接続の際、プラス(＋)マイナス(－)を絶対に間違わないでください。
◎点灯テスト時間は、10秒以内で行ってください。
◎装着前の点灯テストを怠り、ケースの封印を開封した場合、及び装着作業中に発生した破損等はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
◎破損や作動不良の原因となりますので、インバータケースにバッテリーのプラス電位が触れないようご注意ください。

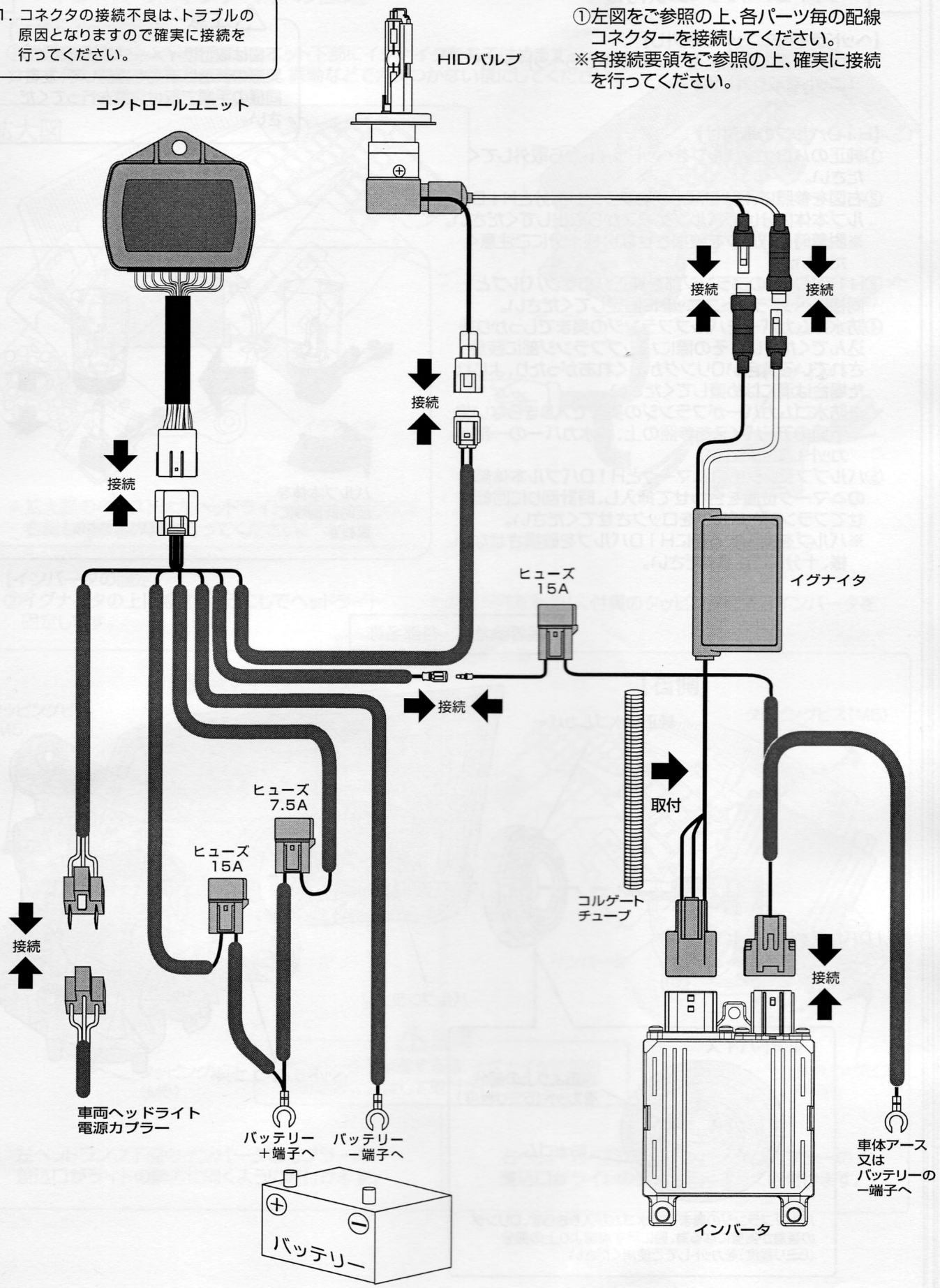


取付概要、接続構成概要

⚠ 注意

1. コネクタの接続不良は、トラブルの原因となりますので確実に接続を行ってください。

①左図をご参照の上、各パーツ毎の配線コネクターを接続してください。
※各接続要領をご参照の上、確実に接続を行ってください。



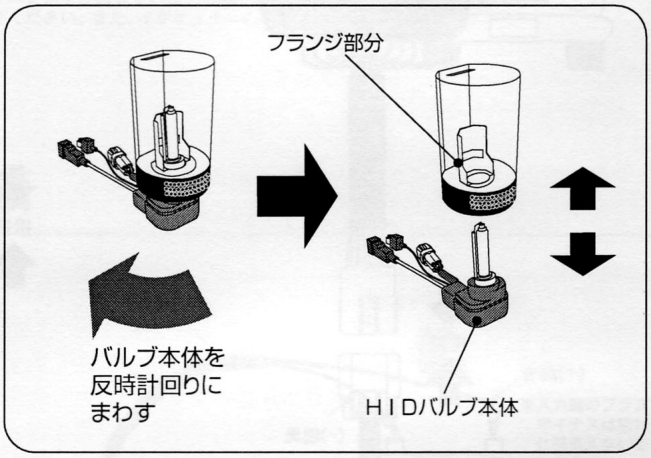
取付要領

1 HIDバルブの取付け

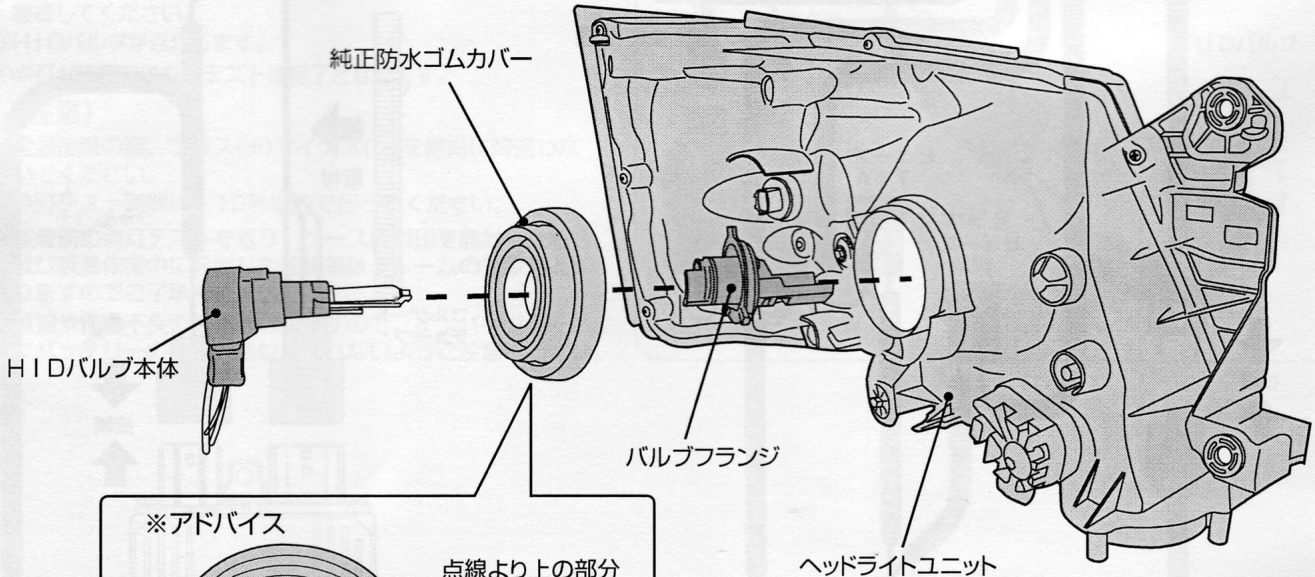
【ヘッドライトユニットの取外し】
車両整備書の記載に基づいて車体からヘッドライトユニットを取り外します。

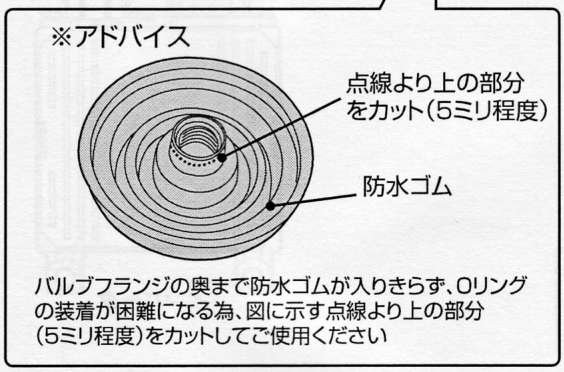
【HIDバルブの取付け】
①純正のハロゲンバルブをヘッドライトから取外してください。
②右図を参照に、HIDバルブをフランジ部分とHIDバルブ本体に分けてバルブケースから取出してください。
※脱着時にバルブを破損させない様十分にご注意ください。
③HIDバルブのフランジ部を純正ハロゲンバルブと同様にヘッドライトユニットに固定してください。
④防水ゴムカバーをバルブフランジの奥までしっかり差込んでください。その際にバルブフランジ部に装着されている黄色いOリングがめくれあがったり、よじれた場合は溝にはめ直してください。
※防水ゴムカバーがフランジの奥まで入りきらない為下図のアドバイスを参照の上、防水カバーの一部をカットしてください。
⑤バルブフランジ部の△マークとHIDバブル本体部分の△マーク位置を合わせて挿入し、時計回りに回転させてフランジとバルブをロックさせてください。
※バルブを挿入する際にHIDバルブを破損させない様、十分にご注意ください。

⚠注意
下図は取付けイメージの参考図です。実際の装着は車両を確認して、左右共同様の手順で取付作業を行ってください。



装着参考図・各部名称



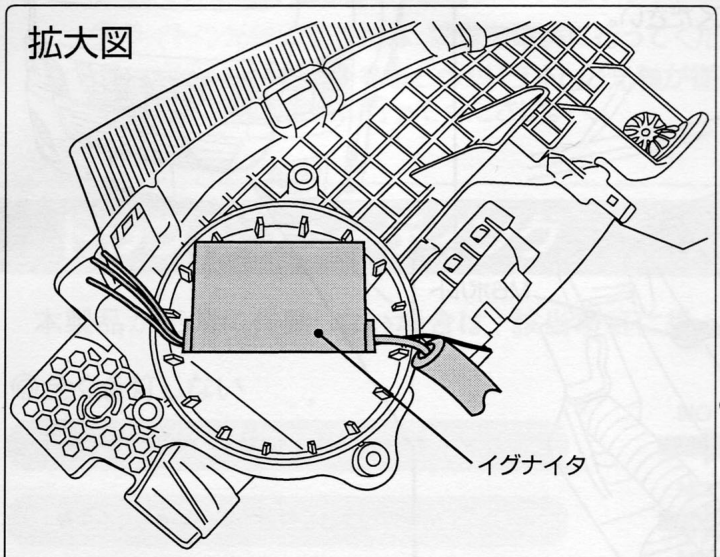


取付要領

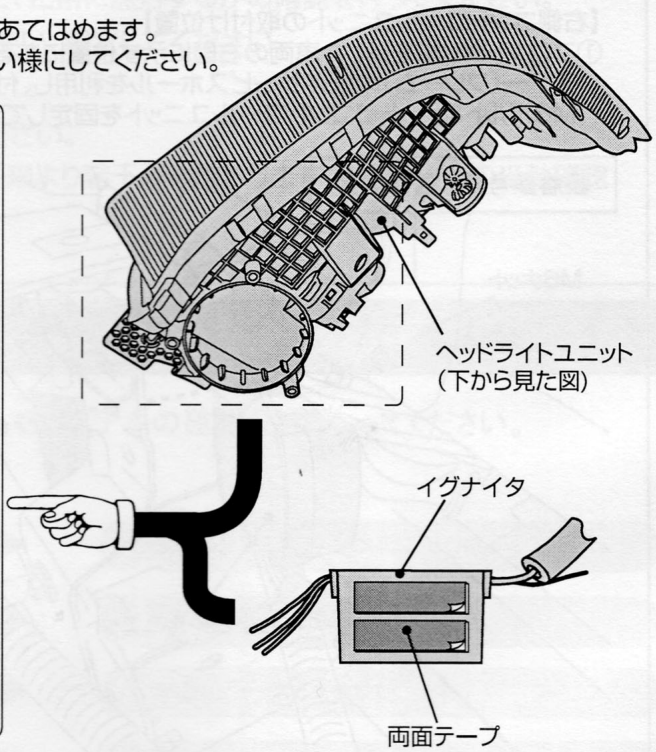
2 インバータ･イグナイタの固定

【イグナイタの固定】
①下図を参照の上、ヘッドライトユニット下部にイグナイタをあてはめます。
※イグナイタに両面テープを貼り、振動などでガタつかない様にしてください。

拡大図



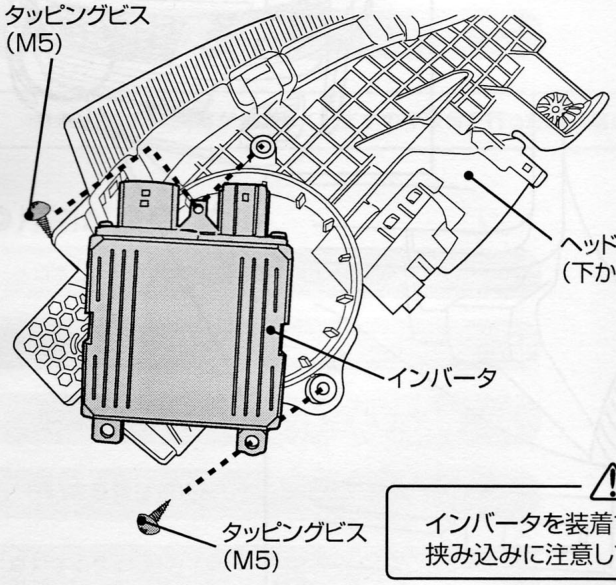
※拡大図のイラストは左ヘッドライトの図解になります。
右側も同様の作業を行ってください。



【インバータの固定】
②イグナイタの上に被せるようにしてヘッドライトユニットのネジ穴を利用し、付属のタッピングビスでインバータを固定します。

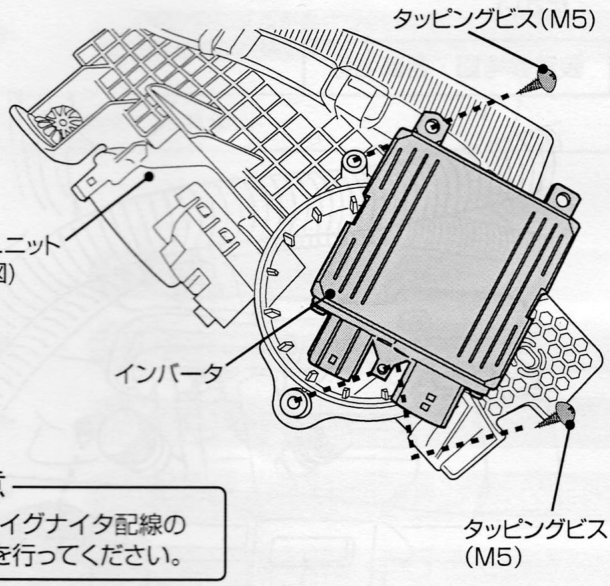
装着参考図・各部名称

【左側】



左ヘッドランプ下部のインバータはカプラーの
差込口がライトの前方に向くように取付けます。

【右側】



右ヘッドランプ下部のインバータはカプラーの
差込口がライトの後方に向くように取付けます。

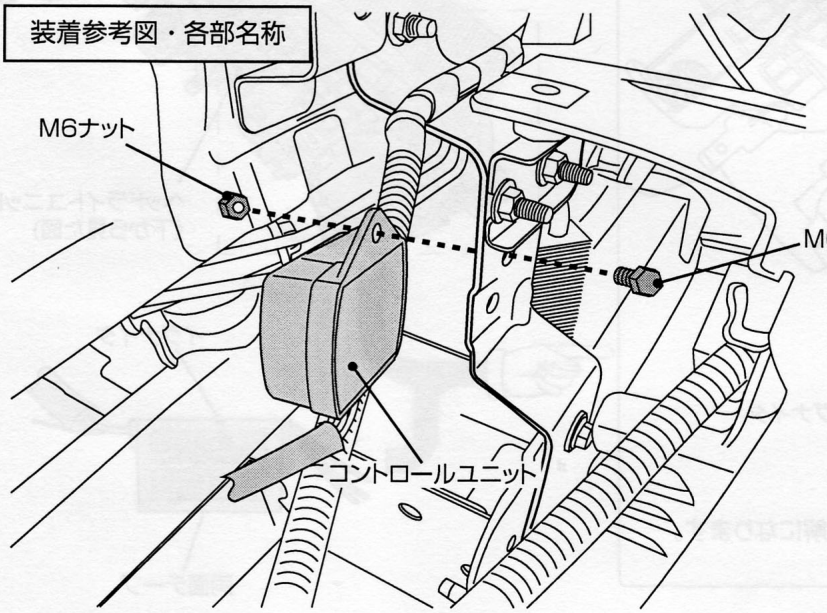
⚠注意
インバータを装着する際、イグナイタ配線の
挟み込みに注意して取付を行ってください。

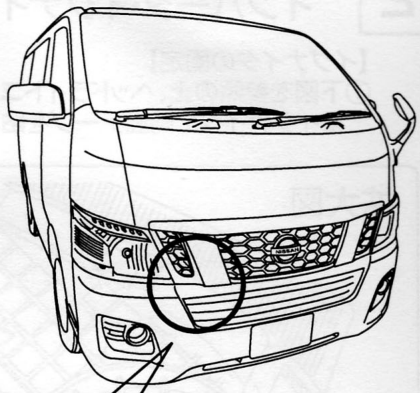
取付要領

3 コントロールユニットの取付け

【右側コントロールユニットの取付け位置】
①フロントグリルを外した車両の右図に示す位置にある車両ステー(フレーム)の既存サービスホールを利用し、付属のM6ボルト&ナットでコントロールユニットを固定してください。

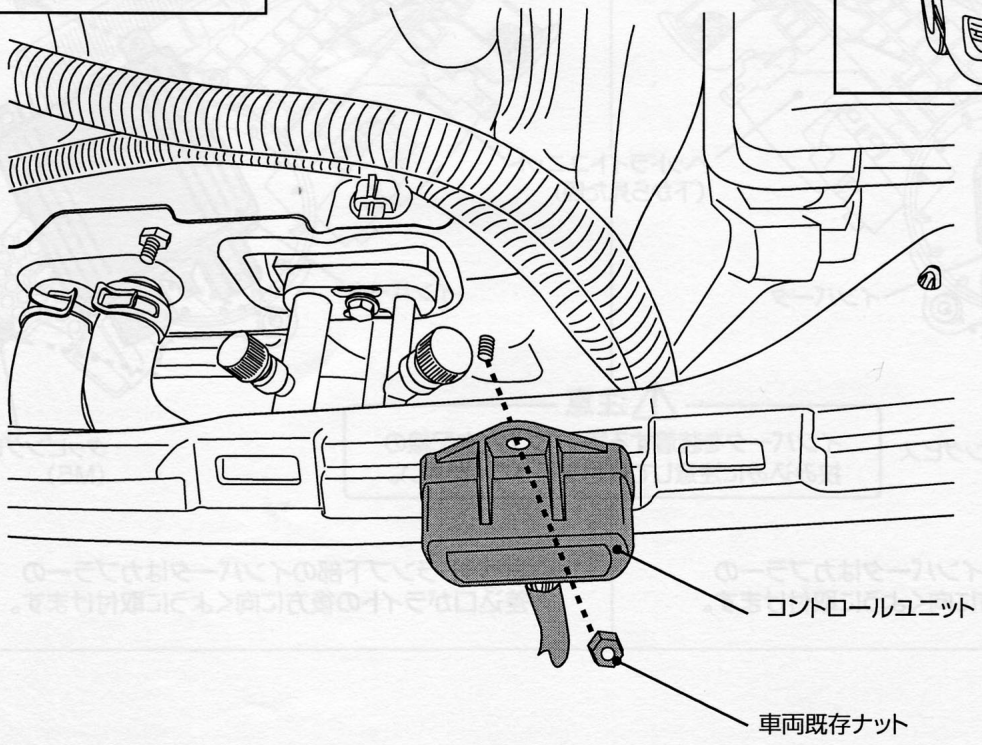
装着参考図・各部名称

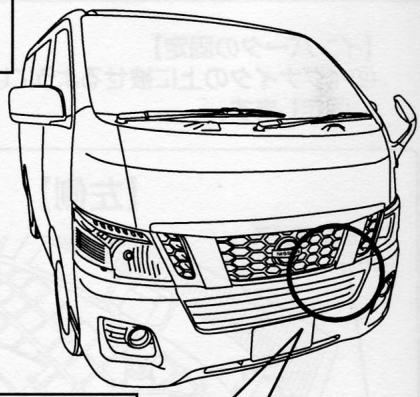




【左側コントロールユニットの取付け位置】
①フロントグリルを外した車両の右図に示す位置にある車両既存のナットを利用し、コントロールユニットを固定してください。

装着参考図・各部名称





4 車両の復元と車両確認

①全ての配線がP5の接続図と合っているか、確実に結線されているかの確認をしてください。
②各結線終了後、ヘッドライトのスイッチをONにして、正常に点灯するかの確認を行ってください。
③点灯確認後、各配線を付属の⑧タイラップなどを使い、固定してください。
④取外した部品を元通りに復元してください。
⑤ライトの光軸確認または、調整を確実に行ってください。
※ＨＩＤバルブに交換するとヘッドライトの光軸が従来より若干高めになりますので、ライトの光軸確認または調整を確実に行ってください。

トラブルシューティング

本製品が正常に作動しない場合は、該当項目に従ってシステムの確認をおこなってください。

◎全く点灯しない

ヘッドランプスイッチはONになっていますか？	NO →	ヘッドランプスイッチをONにしてください。
各コネクターは確実に接続されていますか？	NO →	コネクターを確実に接続してください。
ヒューズは切れていませんか？	NO →	新品のヒューズと交換してください。
HID電源線は確実に接続されていますか？	NO →	HID電源線を確実に接続してください。
HID電源線は逆接続していませんか？	NO →	HID電源線の極性を確実に確認し接続してください。
HIDバルブは破損していませんか？	NO →	バルブにトラブルが発生しています。 （販売店にて点検を受けてください。）
インバータ・イグナイタの配線は破損していませんか？	NO →	バルブにトラブルが発生しています。 （販売店にて点検を受けてください。）

HIDシステムに異常が発生していますので取付を行った販売店（発売元）で点検をお受けください。

◎片側が点灯しない

各コネクターは確実に接続されていますか？	NO →	コネクターを確実に接続してください。
ヒューズは切れていませんか？	NO →	新品のヒューズと交換してください。
HID電源線は確実に接続されていますか？	NO →	HID電源線を確実に接続してください。
HID電源線は逆接続していませんか？	NO →	HID電源線の極性を確実に確認し接続してください。
点灯するライト側のインバータ・イグナイタを 点灯しない側へ付け替えてください。	NO →	バルブにトラブルが発生しています。 （販売店にて点検を受けてください。）
HIDバルブは破損していませんか？	NO →	バルブにトラブルが発生しています。 （販売店にて点検を受けてください。）
インバータ・イグナイタの配線は破損していませんか？	NO →	バルブにトラブルが発生しています。 （販売店にて点検を受けてください。）

片側のHIDシステムに異常が発生していますので取付を行った販売店（発売元）で点検をお受けください。